3 高知県室戸市（むろと）

水産業　食育・教育　多様な分野との連携

むろと廃校水族館（はいこう　すいぞくかん）

～むろと廃校水族館にハイ！行こう！～

廃校となった校舎をそのまま利用

50種1,000匹以上の室戸の生き物を展示

経　緯

○室戸市は捕鯨やマグロ漁で栄えたものの、漁業の衰退とともに人口が減少し、16校あった小学校は11校が廃校となった。

○市が廃校の利活用を募集していた際、当初は博物館を検討していたが、ウミガメや魚を飼育できないか議論となり、25mプールや既存の設備を利用した水族館を2018年4月に開館した。

取組内容

○25mプールをサメやウミガメが泳ぐ屋外大水槽としたり、手洗い場をタッチプールにするなど、学校の特徴を活かした「廃校活用施設」。

○毎朝、近隣3つの漁港をまわり、漁師から無償でもらった約50種類1,000匹を超える室戸の海の生き物を展示。

○都会の子どもたちに、漁村室戸の海や大地の魅力を感じてもらえるよう、廃校の教室で授業を行うこともある。

活動の効果

○「廃校」を前面に出した点は画期的で、既存の廃校活用施設が相次いで「廃校活用施設」とPRしはじめた。

○開館から4年4か月で50万人が訪れ、周辺の観光施設等にも波及効果が見られる。

○水族館実習や博物館学芸員実習等で全国各地から学生が集う。研修生が漁業に興味を持ち、これまでに4名が漁師として就業。漁師の高齢化、人手不足が進んでいる中で、当館が雇用創出と地場産業である定置網存続の一助となっている。

応募団体からのアピール・メッセージ

更なる利用増を目指し、SDGsや地域活性化などについてのプログラムを磨き上げ、各分野と連携し発展的な展開を目指します。むろと廃校水族館にハイ！行こう！

高知県室戸市室戸岬町533-2　Tel：0887-22-0815